

京都教区時報

Home Page <http://www.kyoto.catholic.jp> 4345

6頁 侍者合宿

8頁 夏のキャンプ情報

発行 京都司教区
責任者 村上透磨
京都市中京区河原町
三条上ル
京都教区時報編集室
TEL 075-211-3468
FAX 075-211-4345

点訳版「京都教区時報」〈無料〉
ご希望の方は点訳ネット「レジナ」代表嶽崎(たけざき)裕子さんまでお申込みください。
TEL・FAX 0794-31-8601



レオ税所が埋葬された京泊教会跡での巡礼集会(鹿児島県川内市)

薩摩の殉教者

レオ税所七右衛門

主君の命に背き受洗した家臣は四人。見せしめのため、北郷三久はレオ七右衛門に死刑を宣告した。親戚、友人による必死の説得は三日間続いた。「必要とあればいのちも財産も主君のために惜しまない。しかし、キリストへの思いだけは譲れない」。レオの心はなぜか夕なぎのように穏やかだった。「自分でもよく分からないが、近ごろ神のことばかりが脳裏をよぎる」。親友パウロ吉右衛門にもその心情は伝えられた。主に傲い、十字架にかけられることを望んだがかなわず、ならばと、屋敷前の十字路での刑を願った。一六〇八年十一月十七日早朝、刀と脇差に替えて手にはロザリオ、ふところには主の受難のご絵をそつと忍ばせ、十字路の真ん中で頭を垂れて祈った。そして、日の出を合図に帰った。レオは「神の庭で過ごす一日が千日にまさる恵み」であることをあかししたのかもしれない。

〔ペトロ岐部と
一八七殉教者〕 p
16
17
より引用)

7
2008

188殉教者紹介 16

薩摩の殉教者 レオ税所七右衛門

1605年、ドミニコ会の宣教師たちは、川内川の入江の京泊にある小高い丘に、聖ドミニコに捧げた小さな教会を建てた。教会にあるロザリオの聖母像の前で、1608年7月22日、「背丈が高く、やや瘦せ型の柔軟な武士」レオ税所七右衛門敦朝がジャント・オルファネル神父から受洗した。3か月後、息子ミゲル敦吉も受洗し、同年11月17日、彼は信仰のために命を捧げた。信者としてのレオ敦朝の生活は、わずか3か月と26日であったが、教皇パウロ5世にその殉教を知らせたセルケイラ司教は、レオを次のように紹介している。

「神の慈悲がその心に触れた人のようであった」

レオ敦朝は、1569年、都城に生まれ、1588年、主君・北郷加賀守三久に随伴して新しい領地平佐(現川内市)に移った。滯在中、信者であった友人バウロ吉右衛門からイエスについて聞き、京泊の教会へ行った。洗礼を受けたとき、主君はすでに家臣に対し、キリスト教になることを厳しく禁じていた。しかしレオ敦朝は命の危険を承知のうえで洗礼を願った。その信仰の道は、たった一行に要約できる。神は殉教者になるべくして彼を選び、レオは素直に喜んで心を神の招きに開いた。

友人、親族および仲間の武士はレオ敦朝に対し、主君の意に従つて表面的にでも信仰を棄てるよう勧めていた。だがレオはいつものように落ち着いて笑みを浮かべながら、背教への勧めをことごとく拒否した。彼は胸中、別の世界を見ていたようであった。「自分でよくわからないが、近ごろ神様のことばかりを考えずにはいられません」と友人のパウロに打ち明けた。

十字架にかけられて殺されることが望んだが、叶わらず、自分の屋敷前の十字路で夜明けごろ処刑された。

いつものように静かにゆっくり祈りを捧げて首を刀のもとに差し

たとき、主君はすでに家臣に対し、

教会のそばに葬られたが、後に長崎の聖ドミニコ教会に移された。その後、1614年にマニラに送られたが、第2次世界大戦時の火災で消失した。

殉教者としてすでに列福された3人の宣教師オルファネル、モラレス、ホセ・デ・サン・ハシントがレオの殉教を証明している。毎年、鹿児島教区の信者が京泊教会跡に集まり、レオ敦朝が語る信仰のメッセージに耳を傾けている。

キリスト教関係行事

7月

○21日(月) 14時

聖劇「炎の十字架」公演

場所 大谷ホール(京都市内)

主催 フランシスコの家

○26日(土) 9時半

京都の大殉教巡礼会

場所 河原町教会集合

主催 京都司教区

○26日(土) 14時

講演 「京都の殉教者に思いを寄せて」講師 レンゾ師(日本二十六聖人記念館館長)

主催 長崎県文化振興課
場所 河原町教会

8月

○3日(日) 平和の祈りの集い

場所 聖フランシスコ・ザビエル下関上陸記念碑(山口県下関市)

○14日(木)

主催 広島教区下関ブロック
場所 根獅子殉教祭

○16日(土)

主催 紐差教会
場所 根獅子の浜公演(長崎県平戸市)

○16日(土)

主催 祈りの集い

場所 萩キリスト教殉教者記念公園(山口県萩市)

○17日(日)

主催 萩教会

○23日(土)

主催 山口教会

○24日(日)

内容は7月と同じ
京都の大殉教巡礼会

場所 山口ザビエル記念聖堂(山口県山口市)

○24日(日)

京都の大殉教巡礼会

場所 南蛮寺跡(ミサ)

定

主催 京都キリスト教研究会

第8回 教区宣教司牧評議会 報告

5月10日(土) 河原町会館6階ホールで行われた、第8回カトリック京都教区・宣教司牧評議会の要点を報告します。正式な議事録は各小教区・修道院に送付されます。

議事

1 ブロック宣教司牧計画

2003年よりブロック宣教司牧計画を策定して活動してきた。

最近の会計報告を見ると、ブロックとしての活動を反映する内容になってしまっていると感じる。ブロック宣教司牧計画には長期目標と短期目標との提出をお願いしていた

が、長期計画についても5年が経過したので、見直していくべき時期になっていると思う。司牧計画を作成する趣旨はブロック共同体が自分たちの見直しと地域社会の福音宣教のニーズを見極めるためである。長期目標は福音宣教する共同体となるために5年程度の期間のなかで長期的に取り組んでいく内容である。短期目標は長期目標の課題のために必要な1年間の具体的な活動計画である。

2 各ブロックの計画

各ブロックから宣教司牧計画が報告された。

3 列福記念事業の内容

京都の大殉教列福記念事業特別委員会によって進められている事業の内容が紹介された。

(下欄にその内容を掲載)

「ブロック共同宣教司牧の歩み」

は活動計画の反省ではなく、共同宣教司牧の観点から吟味するためのもので、ブロックでまとめたものを教区に報告していただいている。これらは教区のホームページに掲載していくので、他のブロックの動きを確認して欲しい。

ブロック毎にまとめ方は多様であるが、ブロックの考え方によく出ている。形式を統一する意図はないが、他のものを見ることで気づくことも多いはずである。長期目標に「青少年の育成」などを掲げると、そのテーマはいつまでも続く。自分たちの長期ならびに短期計画は実情にあっていいかどうかを振り返ることが必要である。

1 カテドラル内部列福記念改造

聖堂内左後の告解室を、列福記念室として改修する。本年9月末完成予定。

2 河原町殉教記念碑設置

河原町教会前庭に京都の大殉教記念碑を設置する。11月の列

3 鴨川記念碑説明板設置

鴨川正面橋北の元和キリシタン殉教の碑の横に説明板を設置する。内容等について京都市と折衝中。

4 記念講演会

5月24日(土) 講演会 濟み
9月13日(土) パネルディスカッション 河原町教会

5 冊子の配布

教区内の信徒に「京都の大殉教」、「ペトロ岐部と187殉教者」配布済み。10月に「列福前に祈る7週間」の冊子を配布する。

京都の大殉教 列福記念事業報告

列福記念事業特別委員会で進められている事業を紹介します。

列福記念事業特別委員会で進められている事業を紹介します。

区の列福記念式に合わせて河原町教会で展示し、以後各地区で展示する。締切は12月15日

京都市内の殉教に関連する地を巡礼する。5月から10月まで、毎月第4土曜日実施中。一般巡礼者のための冊子を作成する。

京都市内の殉教に関連する地を巡礼する。5月から10月まで、毎月第4土曜日実施中。一般巡礼者のための冊子を作成する。

8 紙芝居・絵本の製作

加悦教会の信徒が作った絵と文を紙芝居と絵本にして印刷し、配布する。

9 列福式巡礼団

列福式公式巡礼団、及び列福式一般参加者の手続きを進めている。

10 聖劇「京都の大殉教 炎の十字架」の推薦

フランスの家を中心とした信徒が公演する7月21日、大谷ホールでの聖劇を推薦する。

以上の事業に多額の費用がかかります。今後さらなる献金をお願いします。

京都の大殉教列福記念事業特別委員会事務局 電話075(211)3468



福音センターニュース

京都カトリック福音センター

第31回

結婚講座

～新しい出発のために～

教会での結婚の意味を学びながら、和やかな雰囲気の中で、対話をとおして
お二人の関わりを深め、より豊かな結婚生活を目指して心の準備をしていきます。

	日 時	テー マ
①	7月12日(土) 10:30~15:00	対話 -愛を育てる新婚時代-
		愛の契約と夫婦の絆 -キリスト教の結婚観-
②	7月26日(土) 10:30~15:00	対話 -家庭経済-
		妊娠と出産 ～産婦人科医の立場から伝えたいこと～
③	8月2日(土) 10:30~15:00	結婚生活の体験の分かち合い
		対話 -二人で歩む道の価値観-

- 対象 教会で結婚式をなさる方
- 場所 京都市中京区河原町通三条上ル カトリック会館 8F
- 費用 一人 10,000円（昼食代込み）
- 申込期限 7月4日（金） *事前に所属教会司祭、又は挙式司祭の承諾を得て、お申し込みください。

*カップル対象で内容が組まれていますので、お二人揃って全回出席されることを原則とします。

◆ 申込み・問い合わせ先 ◆

京都カトリック福音センター 〒604-8006 京都市中京区河原町通三条上ル
TEL 075-229-6800 FAX 075-256-0090 fukuin@kyoto.catholic.jp

[郵便振替番号 00920-4-161844 カトリック福音センター養成コース]

結婚講座に参加して…

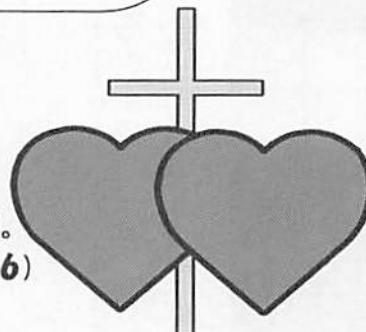
-受講者の感想-

●対話● ワークシートを使ってカップルで

行います。対話は楽しいけれど
意見が合わないと…?!

- ・自分では当たり前と思っている事が相手にとっては当たり前ではなかったことがわかり、口に出して話し合う大切さを感じた。
- ・自分の再発見や相手の新発見があり、とてもいい時間だった。
- ・今まで本音をぶつけ合うことが少なかったので、今回体験したような対話を大事にしていきたい。

神が結び合わせて
くださったものを
人は離してはならない。
(マタイ 19:6)



●愛の契約と夫婦の絆●

カトリック教会の結婚観、
愛についてのお話。

- ・二人が大きなものの前でしっかりと誓約を立てることの意義を再確認した。
- ・結婚式の内容について深めることができた。

●妊娠と出産● 女医さんからの

具体的なアドバイス。

- ・現役医師であり母親でもある方のお話なのでとても説得力があり、妊娠初期の注意すべき点もとてもわかりやすかった。
- ・学生以来の勉強でワクワク。人の命の尊さを改めて実感しました。

●ご夫婦の体験の分かち合い●

結婚生活は、喜び、ケンカ、
問題、感謝がいっぱい。

- ・きれい事だけではない長年共に歩んできたご夫婦のリアルなお話を聞くことができ参考になった。
- ・完全な夫婦ではなく、一生を通じて成長し合っていくものだと思った。

●その他●

- ・他の参加者の意見を聞いて良かった。
- ・信者でない人もリラックスして受講できるような内容で嬉しかった。

侍者合宿（3月27日～29日）

侍者の第一の奉仕は祈ることである

3月27日～29日まで洛星の研修館を会場に、教区小学生侍者合宿が行なわれました。参加者は、小学生39人（男18名、女21名）が教区の各教会から集まりました。2泊3日の間、小学生、青年リーダー、奉獻生活者、司祭が共に生活することを通して、侍者奉仕の基本である祈ること、お互いを大切にすることを学びました。

じしゃ合宿感想文

西舞鶴教会 濱口英理沙

わたしは、じしゃ合宿にはじめて行きました。夜の練習の時の2日間でたくさんのこと学びました。わたしはふつかつさいのミサのときとかに、ろうそくをもつたり、こうろをやってみたいと思つていました。けれどじしゃはいのることと、みんながいのりやすくすることが大切なことだと分かりました。せいしょのルカによる福音（24章12～35節）をうつす勉強ではみ

んなしずかにできていてわたしは、その時のイエスさまの気もちが行なわれました。参加者は、小学校39人（男18名、女21名）が教区の各教会から集まりました。2泊3日の間、小学生、青年リー

ダー、奉獻生活者、司祭が共に生生活することを通して、侍者奉仕の基本である祈ること、お互いを大切にすることを学びました。

ミサの時習ったことをいかしたい

上野教会 市橋日向

わたしはこの3日間で、じしゃのれん習が前よりできるようになりました。

それに、さる山へ行ったり、神様とお話しをしたりしました。とても、充実した3日間でした。

さる山では、道にさるがねころんでいたりでびっくりしました。神様とお話しする時は、心で話す・声に出して話すは、しっていますたが「書いて話す」と言うのは、初めてでした。

1日目の最初は、友達がいなかつたです。でも2日目からは、リーダーや、班の友達とも、仲よくなれました。そのきっかけは、学生食堂で、

「ピアノならっている？」

と聞いたら、「ならっている」と言う返事から、友達になつたり、

なんとなくが合うと言う人もいました。

3日目では、班の人だけじゃなく、ほかの班の人たちとも、

友達になれて、うれしかったです。

じしゃのれんしゅうは、すごくやクレオパという人の気持ちが読み取りできました。

かしたいです。また、このじしゃれんに、来ていない友達などにおねん習が前よりできるようになります。

母に言うと、

「すっごくたのしかったんや、

よかつた、行ってよかつたね」と言つてくれました。ありがとうございました。

感想文

久居教会 古賀充希

私は、新5年だったでの侍者合宿は初めてでした。初めは、友達がいなかつたので、きんちょうたけど、班ごとでゲームやいろいろ遊んでいると、新しい友達がいっぱいできました。うれしかったです。学校で食べた給食はおいしかつたです。夜、1回目の侍者練習がありました。教会が、私の



行っている久居教会より広かったので、いつもの侍者よりきんちゅうしました。

2日目の朝、2回目の侍者練習がありました。1回目の時よりかは、リラックスできただけど、やっぱりきれいに侍者ができませんでした。昼になつたら、『ルカによる福音』をうつしました。全部うつすことができなかつたけど半分以上、うつせたのでよかつたです。

次は3回目の侍者練習がありました。侍者練習の初めは、神父様からミサで使うせい具の、名前を教えてもらいました。うれしかつたです。あとで、電車に乗つて嵐山のモンキーパークへ行きました。さる山を登る時、すごくさかがあつたのでつかれました。だけど、山の上にきたらすごく景色がキレイだったので、びっくりしました。あとでお兄さんが、えさでさるをあやつって芸を見せてくれました。次は、みんなで円になつて中に入れるをよび、さるにもつと近づけることも、やってくれました。楽しかつたです。

3日目の朝バスに乗つて、三重県・滋賀県・京都府・奈良県のかで一番広い教会で、司祭叙階式の侍者をしました。すごくきん

ちようしたけど、最後まできちんとできてよかったです。

侍者合宿で新しい友達やイエス様のことやいろいろ教えてもらつたりてきて、楽しかつたです。また、来年も侍者合宿に参加したいです。

いろいろ学んだ侍者合宿

田辺教会 富永結衣

「楽しかつたなあ。また来年も侍者合宿に行きたいなあ」

これが、侍者合宿の感想です。

（侍者はあまりやつたことがない



し、苦手だし自信がないなあ。「行く」とは言ったものの行くのが少く」と思つていました。でも実さいにやってみると、いろいろなけい驗ができる、楽しいこともたくさんありました。

侍者の練習では、入堂や退堂の練習をしたり、聖具の名前を教えてもらつたりしました。聖具の使い方の中で、一番むずかしかつたけど一番きょうう味ぶかかつたのは、香ろの使い方でした。今まで知らなかつた新しいことをいろいろ教えてもらつて、自信がなかつた不安だけど、そこでの新しい友達ができるということはすてきなことだと思いました。

またこんな機会があつたら、どんどん参加していろんな人とふれあっていきたいです。

た侍者に少し自信がつきました。初めは友達がいなくてとてもきんちようしていましたが、同じ班の中で三重県やまいづるの人とも友達になれました。

今まで行つたことがない所へ参加するのは、とてもきんちようして不安だけど、そこでまた新しい友達ができるということはすてきなことだと思います。

滋賀地区

◆湖西ブロック

◆ブロック合同サマーキャンプ▼

7月27日(日)~28日(月)場所

唐崎教会・葛川少年自然の家

テーマ「神さまからのメッセージ

神さまへのメッセージ」対象

幼稚・小中学生

◆聖書の集い26日(土)

教区委員会から

◆聖書委員会▼よく分かる聖書の

学び23日(水)10時半 河原町会

館6階ホール▼聖書講座シリーズ

2・3日Sr.小久保喜以子、16・17

日鈴木信一師

◆カトリック正義と平和京都協議

会▼立命館大学国際平和ミュージ

アム見学会8月9日(土)14時

現地集合 申込み7月末までに

FAX075(223)2291

◆カトリック聴覚障害者の会京都

オと共に祈る会18日(金)10時

半どなたでもどうぞ▼問合せ

◆聖ドミニコ女子修道会▼ロザリ

オを其に祈る会18日(金)10時

オを其に祈る会18日(金)10時

半どなたでもどうぞ▼問合せ

◆京都キリスト研究会▼定例会

27日(日)14時 河原町会館6階

◆聖人発祥の地碑などの巡礼、事

9時半 河原町教会、元和キリ

シタン殉教の地碑 南蛮寺、26

月~土 朝5時15分より5分間。

◆「一万匹の蠍運動」基金報告

累計52、355、452円

など

◆中高生部「十字架上のイエス様を

見上げて パートII」内容 小学

生部 ミサ・聖劇、パール遊びな

ど、中高生部 ミサ、聖書の学び

◆カトリック奈良地区協議会▼聖

書講座11・12日池長潤大司教

奈

お知らせ

プロック・小教区から 良教会

在世フランシスコ会京都兄弟会 会館6階

▼19日(土)13時半

◆聖ヴィンセンシオ・ア・パウロ

◆衣笠教会・西院教会の主日のミ

サ時間変更▼衣笠教会、西院教会

どちらも11時▼7月から

◆河原町協議会13日(日)河原

町教会

◆フランシスコの家▼聖劇「京都

の大殉教 炎の十字架」(テクラ

橋本の物語)21日(月)14時

場所 大谷ホール(京都駅から北

へ徒歩10分、東本願寺北側)入場

無料・要整理券 問合せ075

*(822)2369/2397

◆二金会▼7・8月はお休みです。

◆糠みその会▼例会31日(木)19

時半 九条教会ホール

◆心のともしび 7月番組案内

◆テレビ(衛星・ケーブル放送)

スカイAスポーツプラス

毎週土曜日朝8時45分より

渡辺和子によるシリーズ「キリスト

との香り」5日と12日「置かれた

ところで咲く」19日と26日「ご

たいせつの愛」

▼ラジオ(KBS京都ラジオ)

*7月のテーマ「優しさ」。

問合せ075(211)9341

◆「一万匹の蠍運動」基金報告

(5月20日現在)

大塚司教の

7月のスケジュール

1日	(火)	3日	(木)	WCRP「平 和のために提言する世 界宗教者会議」(札幌)
6日	(日)	京都コリアンセンターフ 訪問 ミサ10時		
8日	(火)	共同宣教司牧推進チー ム事務局会議15時		
12日	(土)	フィリピン人共同体リー ダ一集会(河原町) 14 時		
13日	(日)	京都南部・南ブロック B司教訪問(宇治教会)		
19日	(土)	20日(日)共同宣教 司牧推進チーム会議 (総括会議)(唐崎)		
24日	(木)	司教顧問会・責任役員 会10時		
25日	(金)	大阪教会管区司祭代表 者会議(大阪大司教館)		
27日	(日)	尾鷲共同体ミサ14時		
31日	(木)	中央協議会「日本カト リック神学院」開校準		

11月24日（月）に行なわれる列福式への参加募集は4月末で終りましたが、2次募集が7月末締切で行なわれます。申込がまだで参加希望される方は、前回用の参加申込書に2次募集と明記してFAXをお送りください。申込書は各教会にあります。参加証がないと列福式典会場には入れません。問合せ　列福記念事業特別委員会事務局　電話075（211）3468まで。

◆編集部から

▼先月号(6月号)で、時報の創刊号以降、ホームページに掲載したことと報告しましたが、第8号(昭和38年1月号)だけ見当たらないので欠番としています。もし手許にお持ちの方がありましたら、借り用いたしないと考えます。電話連絡をお待ちします。

▼お知らせに載せたい情報は、前月の1日までに、教区時報担当宛にFAX 075-211-4345かhenshu07@kyoto.catholic.jpにご送付ください。

青年センターあんてな

今年の夏も京都教区中学生会の廣島平和巡礼が行われます。青年率し、8月6日に起こった出来事に思いをはせながら、皆で平和について学び、わかちあい、祈ります。

私もリーダーの一人として、中学生と共に廣島を訪れる予定です。

今年の巡礼を企画するにあたって、戦争は愚かな事と知りながらも、人類がなぜ同じような悲劇を繰り返してしまうのかを考えみました。要因は様々思いつきましたが、一つ強く思った事は、誰かが何かを守ろうとする時に、争いが起ころる事があるという事です。

第二次世界大戦中の日本軍は、侵略のための戦争をしていましたが、アメリカの軍は、戦争を早く終結させるために原子爆弾を投下したと主張しています。確かにその後すぐに日本は無条件降伏をしましたが、それによって廣島と長崎の人々が負った傷は、あまりにも深すぎました。そして、廣島や長崎だけでなく、世界中の人たちが戦争によって傷ついていました。

ひとたび戦争が始まってしまったら、暴力をもつて制する以外に道はないのでしょうか。みんな根源は同じ、隣人を愛し、笑ったり泣いたりして生きている一人の人

間で、ここから争いを望んでいた人など、誰一人としていないはずなのに。悲しい過去を変えることはもうできません。現代に生きる私たちにできる事は、戦争の傷跡から目をそむけずに、祈り添い続ける事、そして、過去の過ちを知り、これから戦争を容認する事がないよう、非暴力の精神をもって、平和を訴え続ける事だと思います。

聖書では敵を愛しなさいといわれています。「私の敵とは一体誰なんだろう」と考えた時、「誰でも敵になりうる。けれど、それは裏を返せば誰でも隣人になりうる」という事なのかも知れない」と、ふと思いました。

自分や狭い範囲の隣人だけを守ろうとするより、すんで歩み寄り、隣人の輪を広げる事ができる人になりたいと、強くそう思います。

私が、ここ数年の広島平和巡礼に携わらせていただいている事は、神様の思し召したと思って、これから世代を担う中学生と共に、さらに学びを深めていきたいと思います。

自分や狹い範囲の隣人だけを守るうとするより、すすんで歩み寄り、隣人の輪を広げる事のできる人になりたいと、強くそう思います。

私が、ここ数年の広島平和巡礼に携わらせていただいている事は、神様の思し召しだと思って、これからの中学生と一緒に、さらに学びを深めていきたいと思います。